

北海道医療計画 平成30年～35年度（在宅医療分） ロジックモデル（イメージ） ※北海道の計画を基に、札幌市が独自で作成

番号	施策	番号	中間アウトカム	番号	分野アウトカム		
1 退院支援							
1	地域における連携体制の構築	1	退院支援体制の確保				
		指標	退院支援を実施している医療機関のある第二次医療圏数				
2 日常の療養支援							
1	地域における連携体制の構築（再掲）	2	訪問診療体制の確保	1	訪問診療を受けた患者数の増加		
2	在宅医療を担う医療機関の整備等		指標		訪問診療を実施している医療機関数（人口10万人対）	指標	訪問診療を受けた患者数
3	在宅栄養指導、口腔ケア体制の充実		指標		機能強化型の在宅療養支援診療所・又は病院のある第二次医療圏数		
4	訪問看護の質の向上		指標		歯科訪問診療を実施している診療所のある第二次医療圏数		
5	訪問薬剤管理指導の推進		指標		訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導を実施する薬局のある第二次医療圏数		
6	道民に対する在宅医療の理解の促進						
7	災害時を見据えた在宅利用の提供体制の構築						
3 急変時の対応							
1	地域における連携体制の構築（再掲）	3	急変時の対応体制の確保				
2	在宅医療を担う医療機関の整備等（再掲）		指標	在宅療養後方支援病院のある第二次医療圏数			
4	訪問看護の質の向上（再掲）		指標	機能強化型の在宅療養支援診療所・又は病院のある第二次医療圏数（再掲）			
		指標	24時間体制の訪問看護ステーションのある第二次医療圏数				
4 看取り							
8	緩和ケア体制の整備	4	在宅看取り体制の確保	2	在宅で看取りを受けた患者の増加		
		指標	在宅看取りを実施する医療機関のある第二次医療圏数	指標	在宅死亡率		
		指標	機能強化型の在宅療養支援診療所・又は病院のある第二次医療圏数（再掲）				